

UNKO PLANET



糞土師 伊沢正名 フラントピア講演会 植物が支える地球の命

9月9日 日

10時～12時 講演会 植物が支える地球の命
13時～15時 野外講座 葉っぱの魅力再発見
講師 伊沢正名さん（糞土師）
定員 60名（当日先着順）
会場 福井総合植物園フラントピア
参加費 無料（別途入園料がかかります）
一般 300円 中・高生 200円 小学生 100円

すべての生き物の生きる基本は、食べて出すこと。

菌類のウンコを食べて植物が生き、その植物のお陰で動物が生き……この植物・動物・菌類による食とウンコのつながりが、生態系の循環という、無限に命が続く仕組みです。

ウンコさえ一切無駄にせず、多種多様な生き物で満ち溢れた地球は、「生命の星」であると共に「奇跡のウンコ惑星」です。そして私たちが生きるには、食べ物と酵素の他に熱エネルギーも必要です。燃える火が熱いのは、実は太陽の熱を植物が捕らえてくれたからです。さらにはウンコの始末にも葉っぱは最適！そんな植物の驚異的な力を紹介します。



伊沢 正名 | いざわ まさな

1950年、茨城県生まれ。

菌類やコケ植物、変形菌等を対象に写真家として活躍。『日本きのこ』(山と溪谷社)、『日本の野生植物コケ』(平凡社)など、多くの写真図鑑を手掛けてきた。菌類の生態を学ぶうちに、糞を土に返す自然の資源リサイクルに興味を持ち、糞土師(ふんどし)として糞土研究会を設立。現在は各地で自然のリサイクルについて講演活動を行っている。近著に『くら・ねる・のぐせ』(山と溪谷社)、『うんこはごちそう』(農山漁村文化協会)、『葉っぱのごせをはじめよう』(山と溪谷社)などがある。